

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護理念の「その人らしい生活が当たり前前」について、毎日朝礼や夕礼で全職員が唱和し、意識づけや行動に繋げ実践に取り組んでいる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前は散歩の際や外出の際、地域の方との挨拶や会話等交流があったが、コロナ禍により交流は制限されている。	コロナで制限されているが、今後どうしていくのか。ビジョンはあるか。 ⇒家族も面会出来ていない。マスクを着用したリスペースを区切って、段階的に面会の機会を作る。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により、感染予防対策のため実施が出来ていない状況である。	家族には情報が見えても、役所には情報が分からない。情報開示の仕方を検討して欲しい。 空室などの状況が分からないので、相談できない。 ⇒2ヶ月に1回報告していく。		
4	市町村との連携	市町村担当者とは頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ等感染や、事故報告など、必要時速やかな連絡を行い、相談や指示を仰ぎ、協力関係構築に努めている。	ホームの内容を知らない。もう少し広報できればわかり易く説明できる。地区の人に分かりやすい広報を、どういう施設か、地域住民も関心を持ってもらえる。 ⇒ホームだより、ホームの取り組みを回覧に入れてもらえないか。 地域住民のごみ拾いに参加したい。 消防訓練参加も検討して欲しい。 地域交流室を開示したい。活用して下さい。 日頃から安全かつ自由にしてもらえるように環境整備しているが、防犯目的で施錠している。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束委員会の実施や、身体拘束についての研修を、定期的に全職員で行い理解を深めている。玄関施錠は行っていないが、玄関に通じるドアには防犯目的で施錠をしている。ご利用者様が開けて出られるようになっていない。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. ①あまりできていない D. ほとんどできていない	この数分だけでは判断できない。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ざれることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者虐待について、介護現場での事例を通して虐待にあたる事象など、定期的な研修を通して全職員の理解を深めている。職員同士で声を掛け合って虐待防止に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. ③ あまりできていない D. ほとんどできていない	この数分だけでは判断できない。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ④ ほとんどできていない	権利擁護については研修を行っているも、日常生活自立支援事業や成年後見制度については学ぶ機会を待っていない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. ① 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間をとって丁寧に説明を行っている。考えや理解をもとに同意を得ている。必要時は電話や書面を用いて説明の機会を設けている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人様だけでなく、ご家族様も会いたし時や電話連絡時等でご要望をお聞きしている。外部関係者への報告の機会が不足している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. ③ あまりできていない D. ほとんどできていない	家族とはとれているが、外部の方とはできていない。今後外部の方へも提示していく。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員会議や個別面談等で意見や要望を聞いたり、日々のコミュニケーションから意見や要望を聞いたりするよう、心掛けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社員については目標管理シートや自己実現カードを利用して、評価とフィードバックを行い、給与や賞与に反映されている。パート職員についても定例や評価に応じて、昇給がある。家庭的事情や個人的事情を考慮した仕事内容や時間調整等、職場環境整備が行われている。		A. 充分にできている B. ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その人の生活スタイルに合わせていろんな事象に合わせている。 今後はパートも目標を持っていく。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社員研修や福島県で行っている実践者研修、管理者研修等に参加の機会を設けた。定期的な職員会議等での研修も行っている。		A. 充分にできている B. ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員会議を利用して勉強会を行っている。目標に対して取り組める職場。 グループホームで認知症介護基礎研修を今年度中に取得する。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内研修を通して、定期的と同職種や他職種の方との交流がある。代表者は会議や研修での学びを、全職員に伝えたり、ホームの運営に繋げたりしている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者様の人生や生活に関わらせて頂いているという感謝の気持ちを持って、ご利用者様を尊敬、尊重した関わりを大事にしている。グループホームにて暮らしている大切な時間を、一緒に過ごさせて頂けることに感謝を持って関わるという考え方を、代表者は全職員が共有できるよう伝えられている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍により、面会や外出の機会が以前より減ってしまったが、感染対策の中で出来ることを行い、窓越しにお顔を見たり、電話をしたり、ドライブや散歩に行ける機会を設けている。	施設自体の内容が分からない。どういった人が入る施設なのか分からない。 パンフレットを関係機関に配ると良い。可視化するようにしてくれないと分からない。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所前の生活や、その方の人生背景を考慮し、ご本人様の希望や意向を取り入れている。ご家族様や関係者の方からも情報を得ている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人様やご家族様、関係者の方や訪問医療機関等の方の意見を参考に、その都度現状に応じた介護支援の方法を検討し相談している。	1階と2階は介護度で分けているのか？ ⇒入居された順番になっている。 一人ひとりが見えるような計画書になっている。 ケアプランを参考に支援していく	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人様やご家族様、関係者の方や訪問医療機関等の方の意見を参考に、その都度現状に応じた介護支援の方法を検討し相談している。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人様の介護記録、看護記録、日々の業務日報を通して、全職員が情報を共有している。個別記録や話し合いをもとに、介護計画の見直しを行っている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人様の介護記録、看護記録、日々の業務日報を通して、全職員が情報を共有している。個別記録や話し合いをもとに、介護計画の見直しを行っている。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人様、ご家族様の状況に応じて、通院や送迎や面会等必要な支援は柔軟に対応し、個々の満足度を高められるよう努力している。	ご本人様、ご家族様の状況に応じて、通院や送迎や面会等必要な支援は柔軟に対応し、個々の満足度を高められるよう努力している。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホームとしては、以前より地域資源の活用（お米の配達や訪問理容等）が充実化できたが、お一人お一人の地域資源の把握が不足している。	ホームとしては、以前より地域資源の活用（お米の配達や訪問理容等）が充実化できたが、お一人お一人の地域資源の把握が不足している。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホームの協力医療機関が、訪問診療、通院、入院を行ってくれており、個別で他の必要医療機関の受診がなされている為、適切な医療を受けられる体制が出来ている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホームの協力医療機関に定期的や必要時速やかに情報提供をし、情報交換や相談に努めている。医療情報はその都度ご家族様に報告している。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホームの協力医療機関に定期的や必要時速やかに情報提供をし、情報交換や相談に努めている。医療情報はその都度ご家族様に報告している。	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時説明やその都度ご利用者様の状況の変化に応じて説明をし、理解や希望を確認しながら、随時意向を伺っている。意向に合わせた支援に繋げられるように、協力医療機関へもその都度情報提供をしている。	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時説明やその都度ご利用者様の状況の変化に応じて説明をし、理解や希望を確認しながら、随時意向を伺っている。意向に合わせた支援に繋げられるように、協力医療機関へもその都度情報提供をしている。	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	マニュアルの見直しや定期的な研修や勉強会を通して理解を深めている。消防署の方に来ていただき、救急対応の実践訓練を毎年行っていたが、今年は出来ていない。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	消防署の協力を経て避難訓練や消火訓練を定期的に行っている。地域の方への協力依頼をさせて頂いているが、地域の方も参加しての訓練は実施出来ていない。	<p>火災を想定してやっていきたい。</p> <p>エレベーターの有無⇒有</p> <p>避難場所は？</p> <p>⇒水害の時は小学校に避難した。火災の時は外に一時避難する。</p> <p>今後は情報を開示した上で。</p>	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	協力依頼をしているのか？ ⇒地域とのつながりが不足している。日頃から関わりを大切にしていこう。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	尊重した関わりが出来ているが、親しみや信頼関係から、愛称で呼ぶなどの声掛けが聞かれる時がある。		A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	尊重した関わりが出来ているが、親しみや信頼関係から、愛称で呼ぶなどの声掛けが聞かれる時がある。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的な1日の流れはあるが、一人お一人の生活のペースに合わせた個別性のある支援を行っているが、入浴や行事等はスタッフの都合になってしまっていることもある。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食べたいものや希望を聞いて、メニューに取り入れ、お誕生日やお祝い事メニューとして提供している。準備はスタッフが準備することが多いが片づけを手伝っていただく。一緒に食事は感染対策の面でも行っていない。		A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食べたいものや希望を聞いて、メニューに取り入れ、お誕生日やお祝い事メニューとして提供している。準備はスタッフが準備することが多いが片づけを手伝っていただく。一緒に食事は感染対策の面でも行っていない。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	治療食が必要な方はいらっしゃらないので、皆様大体同じメニューであるが、アレルギーの把握や状態や状況に応じて、好きな物や食べられるものの提供を個別に行っている。食形態はその都度状況に合わせている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お誘いやお声掛けをし、自分で行う方には行ってもらい、難しい方はこちらで介助している。訪問歯科を利用している方もおり、口腔内の清潔保持に努めている。		A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お誘いやお声掛けをし、自分で行う方には行ってもらい、難しい方はこちらで介助している。訪問歯科を利用している方もおり、口腔内の清潔保持に努めている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新たに排泄日誌の導入や、適切な物品選択の見直し等を行えた。いつも同じではなく、その方の体調や状況に応じて支援方法を見直し、失禁が減ったり、トイレでの排泄の成功が見られたりした。		A. 充分にできている ② ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医師と下剤についても話し合っ、薬に頼らない方針に。利用者様のペースにして落ちついている。新たに排泄日誌の導入や、適切な物品選択の見直し等を行えた。いつも同じではなく、その方の体調や状況に応じて支援方法を見直し、失禁が減ったり、トイレでの排泄の成功が見られたりした。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前は業務の都合で午前中入浴を行っていたが、午後も、ご利用者様の希望や状況に応じた時間帯で入浴していただくことが増えてきた。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活リズムを整えるような関わりを大切にしつつも、その人らしい生活ができるように、休みたいときに休んでもらう。夜間も起きられた時も安心できるような関わりをしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬情報は全職員が情報共有できるように個人ファイルに入って現場ですぐ見られるようになっており、看護師が中心になって変更や注意点を申し送り服薬管理を行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬情報は全職員が情報共有できるように個人ファイルに入って現場ですぐ見られるようになっており、看護師が中心になって変更や注意点を申し送り、服薬管理を行っている。	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	得意分野で一人一人のお力を発揮できるようにお願いできる仕事を頼み、感謝の言葉を伝えるようにしている。	一人一人のお力を発揮できるように仕事を頼んだり手伝っていただき、感謝の言葉を伝えるようにしている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により、感染対策の目的で、全ての希望には対応できてはいない。ドライブや季節ごとのお出かけを出来るようにはしているが、同じ方になってしまうことも多い。	コロナ感染対策のため、すべての希望に対応できていない。ドライブや季節ごとのお出かけを行えるようにしているが、同じ方になってしまうことも多い。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	金銭の管理はこちらで全てお預かりしている状況である。希望の品はご家族に相談しながら、ご本人様のお金で購入するようにしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人様の希望の通りに、ご家族へ電話連絡をしたり、ご家族からの電話を本人へ取り次いだりしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安全に配慮した空間であるが、そのために、生活感や季節感が乏しく感じてしまう。飾りつけや装飾で季節感の演出を工夫している。共有空間で	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安全に配慮した空間であるが、そのために、生活感や季節感が乏しく感じてしまう。飾りつけや装飾で季節感の演出を工夫している。共有空間では、ご利用者	

		や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている		は、ご利用者様通しの関係性を考慮して席の配置を工夫している。			様通しの関係性を考慮して席の配置を工夫している。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人様の希望や生活スタイルにあった暮らしの支援を行っているが、全ての実現には至っていない。また、ご自身で訴える事の出来ない方の願いを汲み取っていくことが必要。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前や入居後に、ご本人やご家族、関係者の方から情報を得て、ケアプランに反映して支援に繋げている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に2回の訪問診療や、必要時通院や受診を行っている。その他希望や要望については、ご家族様に相談し相談しながら対応している。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に2回の訪問診療や、必要時通院や受診を行っている。その他希望や要望については、ご家族様に相談し相談しながら対応している。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの生活や今のニーズに合った支援をケアプランに取り入れて、ご自身のペースで過ごしていただいている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前はこちらでお預かりし、安全を考慮するあまり配置しないしなかったが、テレビやテーブル、こたつや位牌など持つことが出来ている。		A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前はこちらでお預かりし、安全を考慮するあまり配置しないしなかったが、テレビやテーブル、こたつや位牌など持つことが出来ている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	お誘いするも気持ちが向かず、外出の機会に参加できないご利用者様が多い。	お誘いするも気持ちが向かず、外出の機会に参加できないご利用者様が多い。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活の中での家事手伝いや趣味を行っているが、限られたご利用者様のみになっている。他者との関係性をみながらも、孤立しない関係性作りの支援を行っている。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様通し、職員との会話やコミュニケーションの中で、笑い声が聞かれ、楽しそうな様子が日々見られている。		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様通し、職員との会話やコミュニケーションの中で、笑い声が聞かれ、楽しそうな様子が日々見られている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	コロナ禍による感染対策目的で、関わりや交流が出来ていない。	コロナ禍による感染対策目的で、関わりや交流が出来ていない。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策にて地域の方との交流は出来ていないが、職員やご利用者様との関わりの中で、笑い合っ生活する様子が日々見られている。	コロナ感染対策のため、地域の方との交流ができていない。職員や利用者様同士での関りの中で笑い合っ生活する様子がみられている。	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染対策にて地域の方との交流は出来ていないが、職員やご利用者様との関わりの中で、笑い合っ生活する様子が日々見られている。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	コロナ感染予防対策のため、家族との面会や外出の機会が以前より減っている。地域との交流の機会が不足している。	地域の方との交流については引き続き制限があるが、6月1日から面会制限が緩和されるため、感染対策をとり家族との直接面会の機会を作る。	ご家族様へ面会制限の緩和についてのお知らせをする。 地域の方へはホームだより等で、当ホームの取り組みを開示していく。	3ヶ月
2	3	コロナ感染予防対策のため、運営推進会議を実施できていない。外部関係者へ連絡をとる機会が不足している。	外部関係者と情報を共有できる。	2か月毎に運営推進会議をホームで行い、ホームの内情を報告し、直接地域の皆様、関係機関、ご家族様からご意見ご指導を頂き、ホーム運営に取り入れる。	6ヶ月
3	36	家事手伝いや外出の機会があるときは行えているが、気持ちが向かず限られた利用者様のみになっている。	利用者様のできること、得意な事など強みを日常生活の中で最大限発揮し、やりたいことを取り入れることができる。	ケアプランで、利用者様一人一人のできる事、得意な事、やりたい事を具体的にし、実践・評価する仕組みを作る。 職員が行う作業を減らし、利用者様が主体的になって作業ができる関わり、環境を作る。	6ヶ月
4	40	自身で訴えることができない方の願いをくみ取っていく必要がある。	言葉で表現することが難しい利用者様の想いに気づき、その想いに合わせた関わりをすることができる。	ご家族様やご友人に、習慣にしていたことや趣味を聞き、現在の環境に取り入れる。 本人の動きから、今何をしたいのかを考える。 表情やちょっとしたことから利用者様が訴えていることに気づき関わる。	1ヶ月
5	25	消防署の協力にて避難訓練や消火訓練を行っているが、地域の方も参加しての訓練は行っていない。	地域の方と一緒に、避難訓練や消火訓練を行い、災害時に協力していけるようにする。 けあビジョンホームいわきが地域での役割を持つことができる。	地域の方との関係を構築し、地域の方へ避難訓練等の協力を依頼する。また、ホームとして、地域で出来る事(ゴミ拾い、地域交流スペースの利用等)を行う。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。